

所属プロジェクト	ロボット型ユーザインタラクションの実用化 - 「未来大発の店員ロボット」をハードウェアから開発する -
担当教員名	三上貞芳, 高橋信行, 鈴木昭二
氏名	田澤卓也
学籍番号	1018225
クラス	H
配属時における学習目標は何でしたか。(複数回答可)	プロジェクトの進め方; 複数のメンバーで行う共同作業; 学生同士でのコミュニケーション; 教員とのコミュニケーション; 技術・知識の習得方法; 技術・知識の応用方法; 作業を効率よく行う方法; 課題の設定方法; 課題の解決方法
上の質問で「その他」を選んだ人は具体的に記述してください。	
上記の目標達成のために、どのようなことを行いましたか。(自由記述 200 文字以上)	中間発表前にプロジェクトの目的・課題をしっかりと確認して活動を振り返った。ロボットをつくるにはなにをしたらよいのか考え、メンバーの間で知識考えを共有した。
前期の活動を終えて、学習目標は変化しましたか?	プロジェクトの進め方; 技術・知識の習得方法; 課題の設定方法
現時点(7月末)における学習目標を選択してください。(複数回答可)	
上の質問で「その他」を選んだ人は具体的に記述してください。	
(9 の質問で学習目標が変化した学生)	
学習目標が変わった理由は何ですか?(200 文字以上)	目標を確認して、改めて意識した方が良いと思われるものを挙げたため
後期, 学習目標の達成のために、どのようなことを行う必要があると考	個人でプロジェクト遂行に必要な知識をより積極的に学ぶこと

えますか。(200 文字以上)

前期の活動を振り返って、活動全体の印象や感想を書いてください。(自由記述 200 文字以上)

よくコミュニケーションを取り考えを共有しながら作業を行うことができたので、今後も意識しながら作業に集中できることが期待できる。

グループメンバーと協働

することにより、課題を見出し、解決できる

活動を成功させるために必要な努力をする自信がある

証拠に基づいて意見を述べることもできる

自分で行った結果に対して責任を持つことができる

収集した情報を体系的に整理し、活用することができる

さまざまなコミュニケーションの場面において、他者の話を注意深く、忍耐強く、誠実に聞き、正しく理解できる

活動の中で壁に直面したり、競争のプレッシャーがあっても、目標の達成に向けてやり抜くことができる

読み手や目的に合わせて、正確にわかりやすく

あまりできない

い文章を書くことができる

自分とは異なる意見が
提示された際、冷静に
分析し、自分の考え方 できる
を再考したり修正したり
できる

情報を調査・整理・評
価・伝達・共有する手段 まあまあできる
として ICT を利用できる

グループのメンバーの
状況を理解し、支援する まあまあできる
どのような状況において
も意欲的に活動に取り できない
組むことができる

さまざまな情報源から
必要な情報を効率的に あまりできない
探することができる

プライバシーや文化の
差異に配慮して、責任
をもって注意深くインタ まあまあできる
ーネット環境を利用でき
る

守秘業務、プライバシ
ー、知的所有権に配慮
しながら、身近な問題を まあまあできる
解決するために、正確
かつ創造的に ICT を利
用できる

他人に関心を寄せ、他
人を尊重することができ まあまあできる
る

グループが目指す成果
に到達するために優先 あまりできない

順位をつけ、計画を立て、運営できる

正しい文法・語彙を使って話したり、書いたりできる
まあまあできる

社会で一般に容認・推進されている行動規範にしたがって行動できる
まあまあできる

他者を信頼し、共感することができる
まあまあできる

活動を粘り強く行うために必要な集中力がある
あまりできない

情報を批判的かつ入念に検討し、評価できる
できない

あなたは前期のプロジェクト学習に意欲的に取り組みましたか？
まあまあ意欲的だった

前期の活動を行ったことにより、あなたはプロジェクト学習の内容に興味を持てた興味を持てるようになりましたか？
興味を持てた

前期のプロジェクト学習の活動は、あなたの今後に役立つと思いますか？
まあまあ役に立つ

今後、同じようプロジェクトを行うことになったら、もっとうまくやれる自信がありますか？
どちらともいえない

前期のプロジェクト学習の活動に満足していますか？
あまり満足していない

オンラインでの発表に
関して、問題点の指摘
や改善方法の提案など
があれば記してくださ
い。

所属プロジェクト	ロボット型ユーザインタラクションの実用化 - 「未来大発の 店員ロボット」をハードウェアから開発する -
担当教員名	三上貞芳, 高橋信行, 鈴木昭二
氏名	田澤卓也
学籍番号	1018225
クラス	H
配属時における学習目 標は何でしたか。(複数 回答可)	プロジェクトの進め方; 複数のメンバーで行う共同作業; 発 表(含むポスターの作成)方法; 学生同士でのコミュニケー ション; 技術・知識の習得方法; 技術・知識の応用方法; 作 業を効率よく行う方法; 課題の設定方法; 課題の解決方法
上の質問で「その他」を 選んだ人は具体的に記 述してください。	
上記の目標達成のため に, どのようなことを行 いましたか。(自由記述 200 文字以上)	ロボットをゼロから作るうえで必要な知識、どのような工程 で何から取り組めばいいのかメンバーの間で考えを共有し て、先生にアドバイスをもらいながら、積極的に学習に努め た。ロボットに実装したい機能のアイデア出しを行いスケッ チを行った。プロジェクト全体の目的・目標を意識しながら、 グループにおける作業の計画を立てた。発表から改めて、 進捗を確認しながら互いを評価し合って効率よく学習・作業 を進めることが必要であることを振り返り、確認をした。さら に今後プロジェクトの目的・課題をしっかりと意識して、ロボ ットをつくるにはなにをしたらよいのか考え、メンバーの間で 知識・考えを共有しながら進めることを確認した。
前期の活動を終えて、 学習目標は変化しまし たか？ 現時点(7月末)におけ	プロジェクトの進め方; 複数のメンバーで行う共同作業; 発 表(含むポスターの作成)方法; 学生同士でのコミュニケー ション; 技術・知識の習得方法; 技術・知識の応用方法; 作 業を効率よく行う方法; 課題の設定方法; 課題の解決方法

る学習目標を選択してください。(複数回答可)

上の質問で「その他」を選んだ人は具体的に記述してください。

(9 の質問で学習目標が変化した学生)

学習目標が変わった理由は何ですか？(200 文字以上)

後期, 学習目標の達成のために, どのようなことを行う必要があると考えますか。(200 文字以上)

前期の活動を振り返って, 活動全体の印象や感想を書いてください。(自由記述 200 文字以上)

グループメンバーと協働

することにより, 課題を見出し, 解決できる

活動を成功させるため

に必要な努力をする自信がある

これまでの活動で得たロボットの開発工程への進捗を把握し、今後の目標とスケジュールを改めて決めること。プロジェクト全体として作るロボットはどんなコンセプトと機能を持ったものが良いのか考えながら、残りの時間でグループのロボット制作に必要な知識のインプットに取り組むこと。スケジュールに合わせてメンバーの間に役割分担を考えて効率よくロボット開発に取り組むことをミーティングで考えを共有しながら確認すること。

始め何から手を付ければよいのかわからなかったが、先生の指導とプロジェクトメンバーとミーティングを通じてよくコミュニケーションを図り、活動をスタートさせることができた。

もっと予定を管理して、個人で知識のインプットする作業に力を入れて、もっとプロジェクト学習の時間グループでできる作業時間をもう少し濃いものにできたのではないかと反省している。今後はお互いに進捗を自ら報告してグループの成果としてアウトプットできるように計画性をもって活動に取り組みたいと思う。プロジェクト全体として、目標を考え、グループそれぞれ色のある活動が少しできてるのではないかと感じ今後にも期待できる活動内容だったと思う。

証拠に基づいて意見を
述べることができる まあまあできる

自分で行った結果に対
して責任を持つことがで まあまあできる
きる

収集した情報を体系的
に整理し、活用すること まあまあできる
ができる

さまざまなコミュニケー
ションの場面において、
他者の話を注意深く、忍 まあまあできる
耐強く、誠実に聞き、正
しく理解できる

活動の中で壁に直面し
たり、競争のプレッシャ
ーがあっても、目標の達 まあまあできる
成に向けてやり抜くこと
ができる

読み手や目的に合わせ
て、正確にわかりやす
い文章を書くことができ まあまあできる
る

自分とは異なる意見が
提示された際、冷静に
分析し、自分の考え方 まあまあできる
を再考したり修正したり
できる

情報を調査・整理・評
価・伝達・共有する手段 まあまあできる
として ICT を利用できる

グループのメンバーの
状況を理解し、支援する まあまあできる

どのような状況において

も意欲的に活動に取り まあまあできる
組むことができる

さまざまな情報源から

必要な情報を効率的に まあまあできる
探すことができる

プライバシーや文化の

差異に配慮して、責任

をもって注意深くインタ まあまあできる
ーネット環境を利用でき
る

守秘業務、プライバシ

ー、知的所有権に配慮

しながら、身近な問題を まあまあできる
解決するために、正確
かつ創造的に ICT を利
用できる

他人に関心を寄せ、他

人を尊重することができ まあまあできる
る

グループが目指す成果

に到達するために優先 まあまあできる
順位をつけ、計画を立
て、運営できる

正しい文法・語彙を使っ

て話したり、書いたりでき まあまあできる
る

社会で一般に容認・推

進されている行動規範 まあまあできる
にしたがって行動できる

他者を信頼し、共感する

ことができる できる

活動を粘り強く行うため

に必要な集中力がある まあまあできる

情報を批判的かつ入念
に検討し、評価できる まあまあできる

あなたは前期のプロジ
ェクト学習に意欲的に取 どちらともいえない
り組みましたか？

前期の活動を行ったこ
とにより、あなたはプロ
ジェクト学習の内容に興 どちらともいえない
味を持てるようになりま
したか？

前期のプロジェクト学習
の活動は、あなたの今
後に役立つと思いますか？ まあまあ役に立つ

今後、同じようプロジェ
クトを行うことになった
ら、もっとうまくやれる自
信がありますか？ まあまあ自信がある

前期のプロジェクト学習
の活動に満足していま どちらともいえない
すか？

オンラインでの発表に
関して、問題点の指摘
や改善方法の提案など
があれば記してくださ
い。